

和泉だより

1月号

平成29年1月10日発行
千代田区立和泉小学校
千代田区神田和泉町1番地

<http://www.chiyodaku-izumi-e.ed.jp>

あけまして おめでとうございます。
本年もよろしく願いいたします。

校長 中村 裕子

三が日は晴天が続き暖かかったのですが、ここにきて冬らしい寒さが続く中、平成29年がスタートしました。新しい年を迎えて、子供たちもそれぞれ目標を決め、誓いを新たにしました。

さて今年、酉年ですが、「酉」という言葉は本来「果実がよく熟した状態」を表すそうです。このことから、酉年は物事が高い到達点まで達した状態となり、学びなどの成果が得られる年とも言われています。この酉年の三月に次期学習指導要領が告示される予定です。12月に出された中央教育審議会の答申の中で、これからの教育は、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となる子供たちに必要な資質・能力を育てていくとあります。

予測できない世の中の変化に対して、子供たちが主体的に物事に向き合い、他の人と関わる中で課題を解決していく力を培うことを目指していくものと思われまます。学びの成果つまり、目指すゴールが明確になる年となります。

和泉小学校では、オリンピック・パラリンピック教育の推進と共に国語科及び社会科の枠組みの中で、これからの和泉の子供たちに必要な力の育成を考えて、校内研究に取り組んでいます。この方向での校内研究は、今年度始めたばかりですが、新指導要領の流れも鑑みて推進していきます。

私は、三学期の始業式に子供たちにいわゆるスポーツの世界で言われる「心・技・体」＋「生活」面でのびてほしいと話しました。どのような力を培うとしても、安定した確かな生活面での取組の上に成立します。今学期は、新しい教育の流れを考えつつ落ち着いた学校生活の中で、地域の方、保護者の皆様と共に子供たちを育てていきたいと考えております。

和泉小学校の子供たちが、様々なことに関心意欲をもち、心を向けて学びを深められるよう、今年も職員一同がんばっていききたいと思ひます。どうぞ、よろしく願いいたします。

席書会・区連合作品展

国語科担当 浅井 博

お正月といえば「書き初め」というイメージをおもちの方も多ひと思ひます。古来、1月2日に吉方に向かひてめでたい意味の詩歌などを書ひていたことが書き初めの始まりと言ひわれています。新年に姿勢を正して字を書ひくことで、心が落ち着き、今年一年頑張ろうという気持ちになることが、現在でも続ひている大きな理由ではないでしょうか。

席書会では、1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で新年の抱負を書ひます。作品は1月16日から27日まで図書コーナーや廊下で展示をします。ご来校の際にはご覧下さい。

また、1月27日から30日まで、千代田区役所1階の区民ホールで区連合作品展があり、1・2年生は5点ずつ、3～6年生は2点ずつが代表作品として展示されます。是非、足をお運びいただければと思ひます。

展覧会「にじ色 ゆめ色 ビエンナーレ」

図画工作専科 京嶋 一喜

平成29年1月19日(木) 8:40～15:50

20日(金) 8:40～15:50

21日(土) 8:40～14:30

会場…体育館

2年に一度の和泉小学校の展覧会「にじ色 ゆめ色 ビエンナーレ」が開催されます。図工の絵や工作作品、家庭科やクラブの作品、各学年・ゆり組による共同作品などが勢ぞろひします。どの作品にも、つくった子供たちの思いや工夫が込められています。ご来場の際には、是非、その思いや工夫を感じていただけたらと思ひます。

子供たちにとっても、日頃の学習の成果を発表し、お互ひに鑑賞し合えるよい機会です。ご来場をお待ちしております。